

教育事業【次代を担う青少年の自立に向けた健全育成事業】

| | 事業名 | SDGs 主な目標 | 事業のねらい・内容等 | 期間 | 対象 | 募集人数 | 共催・後援等(予定) |
|---|--|--------------------------------------|--|--|---------------------------------|-----------|---|
| 1 | 【社会の要請に応える体験活動事業】 無人島アドベンチャーキャンプ2023 | 15 陸の豊かさも守ろう 14 海の豊かさも守ろう | 豊かな自然に恵まれた半島「不便・不足・不自由」な環境の無人島で、全国各地から集まった仲間と協力し合ってサバイバル活動や集団生活を行うことで、自分の力で「生きる」技能と自信を持たせ、仲間の大切さ、規範意識、主体性・社会性を養う。 | 2023年 7月24日(月) ～ 8月2日(水) (9泊10日) | 小学5年生～中学3年生 | 24 | 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |
| 2 | 【全国高校生体験活動顕彰制度・地域探究プログラム】 オリエンテーション合宿 in とかしき | 4 質の高い教育をみんなに | 宿泊をとまなうオリエンテーション合宿を通して、物事を探究する姿勢、主体的に取り組む態度、課題に向き合う力などを身に付けさせ、一人一人が社会の担い手となって、社会の成長につながる新たな価値を創造する人材になることを支援する。 | 8月8日(火) ～ 8月10日(木) (2泊3日) | 高校生及びそれに相当する学籍又は年齢にあるもの | 14 | 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |
| 3 | 【課題を抱える青少年の支援事業】 とかしきチャレンジキャンプ (児童養護施設対象) | 1 貧困をなくそう | 県内の児童養護施設の子供達が渡嘉敷島での体験活動とおして、仲間と互いに協力する心や仲間感謝する心、自然の美しさに感動する心の育成を図る。 | 8月18日(金) ～ 8月20日(日) (2泊3日) | 沖縄県内の児童養護施設の児童及びその関係者 | 30 | 連携: 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |
| 4 | 【課題を抱える青少年の支援事業】 いきいき自然体験キャンプ (不登校児童生徒対象) | 1 貧困をなくそう 17 パートナースHIPで目標を達成しよう | 不登校や諸課題を抱える子供達が渡嘉敷島の素晴らしい自然の中で様々な活動を体験することで、出会った仲間と協力し合い、励まし合い、認め合い、そして新しい自分に気づくことで、日常生活において前進するきっかけになることを目的とする。 | 9月12日(火) ～ 9月14日(木) (2泊3日) | 沖縄県内の適応指導教室等に通所している児童・生徒及びその関係者 | 60 | 共催: 沖縄県適応指導教室連絡協議会 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |
| 5 | 【特色あるプログラム事業】 美ら島サンゴ大作戦 | 14 海の豊かさを守ろう | 国立公園に指定されている慶良間諸島の豊かな自然環境の中で、スノーケリング活動とおして、直接、自然環境に触れ、体験し、「サンゴ」を教材として生物多様性や環境問題について専門家から学び、知識を身に付ける。また地球の環境保全について考え発表する力を養う。 | 9月16日(土) ～ 9月18日(月) (2泊3日) | 小学5年生～中学3年生 | 24 | 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |
| 6 | 【課題を抱える青少年の支援事業】 のびのび自然体験inとかしき (母子家庭対象) | 1 貧困をなくそう | 渡嘉敷島での体験活動とおして母子の絆を深め、子供達のたくましい心と体を育むとともに、基本的な生活習慣、自立的行動習慣の確立につなげる。また母親についてはワークショップをおして子供の自己肯定感を高めるための接し方を学ぶ。 | 10月14日(土) ～ 10月15日(日) (1泊2日) | 沖縄県内の母子家庭の幼児・児童・生徒及びその保護者 | 親子20組(60) | 連携: 公益社団法人沖縄県母子寡婦福祉連合会 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |
| 7 | 【実践研究事業及び防災・減災教育事業】 体験！どきどき防災キャンプ | 9 産業と経済発展の推進をつなぐ 11 住み続けられるまちづくりを | 避難所生活を想定したキャンプ体験とおして、家族や仲間と大規模災害時の対応方法を学び、防災・減災への意識を高めるとともに、子供達が自ら命を守る力を身に付ける。また、復興についてもグループで考える。 | 12月2日(土) ～ 12月3日(日) (1泊2日) | 沖縄県内の小学生(4年生以上) | 30 | 共催: 国立大学法人琉球大学教育学部 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |
| 8 | 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動in沖縄 読書まつりinとかしき | 4 質の高い教育をみんなに | 読書活動とおし、家庭、学校、地域がそれぞれの役割を果たしつつ相互に連携し、島の将来を担う子供達が健やかに、夢・未来創造に向かっていけるよう本事業を開催し、読書の村づくりを目指す。 | 12月9日(土) 12月10日(日) (日帰り) | 渡嘉敷島在住の幼児・小中学生とその保護者、教育関係者、地域住民 | 100 | 連携: 渡嘉敷村教育委員会 |
| 9 | 【社会の要請に応える体験活動事業】 親子で書道体験inとかしき | 4 質の高い教育をみんなに | 学校教育や書道教室以外で書道を体験する機会を設け、書家による指導や講話を交え、書のもつ素晴らしさを分かりやすく解説してもらい、興味関心をもたせ、自分なりの文字の表現を楽しむとともに、親子で書道に親しむ機会とする。 | 12月9日(土) ～ 12月10日(日) (1泊2日) | 小中学生及びその保護者 | 親子5組(15) | 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |

教育事業【青少年教育指導者等の養成・研修事業】

| | 事業名 | SDGs 主な目標 | 事業のねらい・内容等 | 期間 | 対象 | 募集人数 | 共催・後援等(予定) |
|----|---|--|--|--|----------------------|-----------|--|
| 10 | 【ボランティア養成・研修事業】 とかしきボランティアスクール | 17 パートナースHIPで目標を達成しよう | これからボランティア活動を始める方を対象にボランティア活動への理解を深め、ボランティア活動に向けた期待と意欲を高めるとともに、必要な基礎的知識・技能を習得させる。受講後は当機構の法人ボランティア登録が可能となる。 | 2023年 5月20日(土) ～ 5月21日(日) (1泊2日) | 社会人、高校生、大学生、専門学校生等 | 30 | 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 県内各大学、高専、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |
| 11 | 【ボランティア養成・研修事業】 わくわく自然体験inとかしき (ボランティア自主企画事業) | 17 パートナースHIPで目標を達成しよう | ボランティアがこれまで培った知識・技能・経験を活かして主体的に事業を企画・立案・運営することをとおしてボランティアとしての意識の向上を図る。 | 10月21日(土) ～ 10月22日(日) (1泊2日) | 幼児・小中学生とその保護者(保護者同伴) | 親子20組(60) | 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |
| 12 | 【自然体験活動指導者養成事業】 自然体験活動指導者(NEALリーダー)養成事業 | 4 質の高い教育をみんなに 17 パートナースHIPで目標を達成しよう | 青少年に良質な体験活動の機会と場を提供するために、質の高い指導者を養成する事が不可欠であることから、青少年教育指導者等を対象とする体系的な養成事業を実施し、自然体験活動指導者(NEAL)に登録が必要な知識や技能を身につける。 | 2024年 1月6日(土) ～ 1月8日(月) (2泊3日) | 社会人、高校生、大学生、専門学校生等 | 30 | 後援: 沖縄県教育委員会、 渡嘉敷村、 渡嘉敷村教育委員会、 県内各大学、高専、 琉球新報社、 沖縄タイムス社 |

令和5年度 国立沖縄青少年交流の家 教育事業等の事業一覧

地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

| | 事業名 | SDGs 主な目標 | 事業のねらい・内容等 | 期間 | 対象 | 募集人数 | 共催・後援等(予定) |
|----|---|---|--|---|---------------------|-------------------|---|
| 13 | 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動in沖縄 とかしき通学合宿 |  | 親元を離れ、異年齢集団の中での共同生活を体験することで、規則正しい生活リズムの確立やコミュニケーション能力の育成を図るとともに、家庭学習習慣の確立を目的とする。 | 2023年 5月31日(水) ～ 6月2日(金) (2泊3日) | 渡嘉敷村内小・中学生 | 50 | 【企画・運営】 沖縄県体験の風をおこそう運動推進協議会 【連携】 渡嘉敷村教育委員会 |
| 14 | 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動in沖縄 親子で自然体験inとかしき① (障がい児対象) |   | 障がいのある子供たちが、ケラマブルーの海とサンゴ礁の中でのびのびと遊ぶ楽しさを体験する。また家族や仲間と触れ合い、渡嘉敷島の海や山を観察し、自然の雄大さや良さについて考え、見直す機会とする。 | 9月30日(土) ～ 10月1日(日) (1泊2日) | 障害を持った幼児・小中学生とその保護者 | 親子 15組 (45) | 【企画・運営】 沖縄県体験の風をおこそう運動推進協議会 【連携】 NPO法人こども医療支援わらびの会、沖縄県カヤック・カヌー協会、沖縄ウォーターセーフティ協会 |
| 15 | 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動in沖縄 遊びリンピックin沖縄2023 |   | 子供や保護者を対象に、自然体験や生活体験等の達成感を実感してもらうとともに、体験活動推進の機運を高めることを目的として、沖縄県内の青少年教育施設や民間教育団体が連携しながら様々な競技種目等を実施する。 【場所:サンエー那覇メインプレイス】 | 10月28日(土) (日帰り) | 幼児・小中学生とその保護者 | 1,500 | 【企画・運営】 沖縄県体験の風をおこそう運動推進協議会 【後援】 沖縄県教育委員会、沖縄県小学校長会、沖縄県中学校長会、琉球新報社、沖縄タイムス社 【協力】 (株)サンエー |
| 16 | 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動in沖縄 とかしきキッズフェスタ |  | 渡嘉敷島の秋の気配を感じながら、家族や仲間とのふれあい活動、自然体験活動とおして、親子の絆を深める。また、簡単な競技性のある「遊びリンピック」をはじめ、様々な体験の場を提供する。 | 11月11日(土) ～ 11月12日(日) (1泊2日) | 幼児・小中学生とその保護者 | 親子 20組 (60) | 【企画・運営】 沖縄県体験の風をおこそう運動推進協議会 【連携】 渡嘉敷村教育委員会 |

※沖縄県「体験の風をおこそう」運動推進協議会実行委員会・・・5月23日(火)

※子どもゆめ基金説明会・・・・・・・・・・9月2日(土)

※沖縄県「体験の風をおこそう」運動推進協議会理事会・・・・・・・・3月14日(木)